

みんなの町議会

油木高校 学園祭



熱くきらめく
青春の焼きそば

先進地視察	2
町政のココを問う(一般質問)	4
町民対話集会	10

活動を報告

総務文教常任委員会

施設を訪問

県立油木高等学校の取り組み

町内中学生の油木高校進学率は70%以下である。将来の生徒数を確保するためには、町内・町外に関わらず多くの生徒に選んでもらえる新しい取り組みを提供する必要性がある。

地域や社会に貢献をして、様々な課題解決のため、挑戦し続けることができる人材を育成している。

「アクアポニックス」の取り組み

淡水魚を育てた水をろ過して水耕栽培に利用することで化学肥料を使わず野菜を育て、その水で再び淡水魚を育てるという循環型農法である。

環境保全とビジネスの両立の可能性を研究している。

栽培したシュンギクやホウレンソウなどを使ったジェラートの開発にも取り組んでいる。

アクアポニックスを高校生の経験のためのプログラムで終わらせるのではなく、6次産業化した製品の普及や販売を通じ神石高原町の発展にも寄与してもらいたい。



事業説明をする産業ビジネス科の生徒



アクアポニックスの現地説明

シルトピア カレツジ図書館



図書館で行われている絵本のおはなし会

図書や記録などの資料は、図書館法に従って収集し、保存、公開されている。

令和8年4月末現在の蔵書は、6万5246冊（雑誌は除く）であり、令和7年度の貸出冊数は、2万3582冊であった。奇数月に実施するブックスタートや、図書館のおはなし会、保育所への「お出かけ読み語り」などの児童サービスが行われている。

少人数の運営だが、蔵書の修理や管理、さらに、地域の大切な記録を失わないために、地域に係る冊子や貴重な写真など、できるだけ収集するよう努力をされている。

閉会中の議会

産業建設常任委員会 先進地視察

ひらかわいこいの家 定住のための就農対策

○調査概要

・高梁市備中町平川の取り組みと実施状況について
 主な取り組み：新規就農者の確保で持続可能な村づくり
 トマト・ぶどうの新規就農に

注力されている。新規就農世帯数は、令和元年度以降で6世帯増加し14世帯34名となり、作付面積や販売金額も年々増加している。

○具体的活動と補助

①移住・定住のPRについて高梁市が年間5、6回の頻度で新・農業人フェアや移住フェアへ参加し平川村推進協議会も同席して呼び掛けている。
 ②移住されて就農6年目の方が経営されている大型トマトハウスを視察。周辺には貯水池があり設備共に環境が整備されていた。また、潤沢な水が流れ、トマト栽培に適した環境も後押ししている。

り昔から交流がある。

また、地域風土や気候も同等な環境である。取り組みについても内容や行政からの補助についても手厚い対応が施されていると感じた。特に、移住検討者への宿泊料の補助や生活実体験できる住宅の整備は本町も積極的に導入することを提案したい。大きなスマート農業も大切だが、小規模農家での新規就農を促進することで、山間地域の不利な地形を利用でき定住増加を実現されている良い手本である。今回の研修を参考に本町の過疎対策と夢のある農業発展に繋げたい。

○まとめ

今回の視察地域は、神石高原町役場から30分ほどの地域であ



新規就農者の大型トマトハウス



地下水脈を利用した用水路

一般質問

6月定例会は6月10日から18日まで開会しました。工事請負契約の締結など22議案、発議1件を慎重審議し原案のとおり可決しました。一般質問では9人の議員が町政の課題について質（ただ）しました。

質疑の一部を要約してお伝えします



問 ふれあいタクシーDX 維持運営費は

久保田 龍泉 議員

答 丁寧な説明と 理解を図っていく

慮する。

問 システムを導入すれば、負担が生じることを事前に説明すべきだったのでは。

答 総務課長 もう少し早く情報提供すべきだった。

問 一般利用は12000円になったが、投票所への利用は軽減措置を行うべきではないか。

答 総務課長 移動状況や経済的負担を把握した上で検討する。

子育て支援

問 各種祝い金や油木高校生通学補助など削減が行われたが、物価高騰で生活が厳しくなった。1億円の企業版ふるさと納税を財源に、中学校の給食費無償化や経済対策をしたらどうか。

答 町長 寄付者意向は、産業振興に係る事業に活用してほしいということだ。

答 教育長 町内の油木高校生通学定期代は、1ヶ月3万円かかるところを1万5千円としている。

これ以上の補助は町の財政状況を考慮し考えていない。

公私連携する こばたけ保育所

問 民営化した場合、子どもの安全の担保は。障害を抱えた子どもが入所した場合、責任をもつて保育できるか。

答 町長 安全衛生管理、事故及び感染症予防、不審者などの安全対策について、法人の運営説明を受けた。障害を抱える児童の具体的な方針について説明を受け、資料を確認し、契約書にも記載する。

問 約7億円かけて整備した施設をなぜ無償貸し付けするのか。

答 町長 起債の償還が始まり、無償貸し付けを行うことで繰り上げ償還が免除される。



令和9年度から公私連携型となるこばたけ保育所

問 ライン活用の 健康ポイント制度は

よりさだ ひでゆき 寄定 秀幸 議員

答 健康寿命の延伸と 地域共生社会へ



本制度の基盤には、全国自治体で実績のある「LINEスマホ市役所」を活用する。10月の本番に向け実証実験を開始する計画だ。

デジタル化への参加を促すため、高齢者などへのスマートフォン購入補助を実施するとともに、スマートフォンを持っていない方には、紙のポイントカードによる参加を並行し、誰一人取り残さない配慮をする。

本制度を健康づくり、介護予防、地域活動を一体的に推進し、健康寿命の延伸と地域共生社会の実現につなげていきたい。

問 LINE（ライン）公式アカウントを活用の新たな健康ポイント制度の取り組みは。

答 町長 福祉課と健康衛生課が連携し、町公式LINEを活用し、一体化された制度として整備を進める。

65歳以上の介護予防やボランティアなどの社会参加、65歳未満の健診受診や健康づくりなどへポイントを付与する。

問 町の情報提供や行政手続き、防災・減災など、積極的に公式LINEを活用すべきでは。

答 町長 「情報提供」「行政手続き」「防災・減災」などを中心に住民サービスの向上に取り組む。

具体的にはイベント、子育て、健康づくり、ごみ捨てなど生活に密着した情報発信を行う。防災・減災では、気象情報と連携し自動的に警報を発信し、避難準備を呼びかけるなど、人の手を介さず迅速に配信することで災害時の情報伝達力の向上を図りたい。

問 ①クマの目撃情報を現場写真で通報
②出没情報の即時配信でアラート通知が届く
③マップでの状況確認など、クマ対策にLINE活用すべきでは。

答 未来創造課長 クマ出没など緊急性の高い情報発信について、充実させていきたい。

問 関係人口の拡大と移住へのステップアップは。

答 町長 ①子育て・医療環境の充実による定住促進（自然増）
保育料の完全無償化や節目ごとのお祝い金、18歳までの医療費無償化など、全国トップクラスの経済支援を展開している福祉では安心して暮らせる医療・生活環境を維持するため公共交通の柱としてふれあいタクシー事業の最適化を行う。

人口減少対策は

かみはら しんいち
上原 伸一 議員



関係人口から移住へつなげていく

②若者の就業・教育機会の創出（社会増）
地域の主要産業である農業において特産である和牛とトマト・ぶどう（赤と黒）や米などの付加価値向上と、次世代への事業承継の支援を進める。
③Web3・スポーツを活かした関係人口の拡大とステップアップ（社会増）
NFT・DAOなどを活かした関係人口の創出。さらに福山シティーFC（U-18）チームの町内への完全誘致・活動開始をサポートしている。

子育て支援

問 神石のたまご助産院の効果について

答 町長 町内で新しい命が生まれる場ができたことは、持続可能な地域再生への大きなきっかけとなっている。
妊娠・出産から小児科外来まで、切れ目のない地域完結型のサポート体制が確立されたと考えている。

産業・起業支援

チャレンジ基金の支援状況

問 町長 これまでに17回の支援案件の募集を実施。累計35件の申し込みで、総額5億円を超える資金支援の依頼を受けた。業種は農産品生産加工を中心にサービス、観光、教育、インフラ関連と幅広い。
採択した事業は11件である。また、地域の重要課題でもある事業承継も新たに支援ターゲットに加えて、間口を広げる取り組みを開始する。

農産品生産者の出口戦略は

問 町長 令和7年度より県の事業で「広島県和牛ブランド構築事業」が展開される。神石牛の歴史や育成環境を可視化し、ブランド化を強化する。



施設の使用料免除の制度改正は

ふじい じゅんこ
藤井 潤子 議員



使用料などの基本方針を検討中

象団体の多くには、現在も活動補助金という別の形態での支援を継続しているが、限りある財源の中で一定の受益者負担に理解を求めている。
問 協働支援センターの活動交付金
協働支援センターにふると納税の寄附をいただいた場合の取り扱いはどうなるか。
答 町長 自主財源として獲得することができた場合には、町からの交付金の減額は考えられる。理想のスタイルだ。

問 指定管理施設の使用料について条例で定める金額を上限額とし、施設管理者の裁量により決定できないか。
答 町長 施設管理者の裁量権については、役場担当課と収支計画など十分に協議を行いながら、慎重に判断していく必要性がある。
問 公の施設の使用料免除団体の取り扱いについて改正があるか。
答 町長 現在基本方針を検討中である。対

問 仮に、町からの交付金を上回るほどの額面を寄附いただいた場合は。
答 町長 協議の上、寄附者の意向を尊重しながら、3年間の基金として計上することができる。
問 令和7年度、交付金の残高を返還されたが、活動費の活用を促す指導はできなかったのか。
答 町長 どのように活用するかは、各協働支援センターの幹事会などで協議し決定される。地域に近い協働支援センターにその



高蓋体育館で活動する高蓋バレエ部

問 インクルーシブ保育と小学校の連携は。
答 町長 通常学級と特別支援学級が連携し、連続性のある多様な学びの取り組みを進める。
問 中学校部活動の地域展開に向けての本町の動きは。
答 町長 関係課及び学校と連携し、協議などを行っている。
国や県のガイドラインなども踏まえ、本町の実態に応じた部活動地域展開に向けた協議を進めていきたい。

これからの学校づくり

問 宅地の荒廃地対策は

やまもと よしひさ
山本 喜久 議員



答 環境保全条例適応し
指導する

問 国土交通省の空き地対策ガイドラインの見解と本町の環境保全に関する条例、並びに民法管理不全土地管理令などが適用できないか。

答 町長 国土交通省のガイドラインと本町の環境保全に関する条例を連動し、参考にしながら適正管理の指導を行う。民法に関しては、利害関係人として町が申し立てる事は可能だが、特定事案に限定し専門家と対応について検討する。

問 指導の方法は管理を促す文書と荒廃地現状写真を送付するのか。

答 建設課長 管理を促す文書と現状写真を送付する。

農地の荒廃地は

問 町の全農地1960haの内、遊休農地の面積と農地法による適正管理の指導・勧告の対応は。

また、荒廃農地地権者には適正管理を指導すると共に、新規就農支援施策の両面で行う事が荒廃地対策になるのでは。

答 町長 適正に管理されていらない農地の荒廃化が進み、地域の生活環境への影響や景観の悪化を重く受け止めている。

遊休農地は471haである。今後も管理不全の農地が多く存在すると推測される。

農地法に基づく指導・勧告の事例はないが、今後も農地中間管理機構と連携し意欲ある農業者へのマッチングと集約化を推進し農地維持・確保に努める。

クマの緊急銃撃マニュアル作成は

問 本町では、2年前に猪の箱罠にクマが入り、猟友会が関係機関に指示を仰いでいる間に、箱罠を壊して逃げた事例がある。

クマによる人的被害は対岸の火事ではない。令和7年度に緊急銃撃が可能になった。本町でのマニュアル作成は。

答 町長 近年全国的にクマの出没が増加しており、対策が重要な課題で有ると認識し、環境省や県のガイドラインを基に本町のマニュアル策定について検討をしている。



イノシシの箱ワナに入ったクマ

問 ふれあいタクシーのDX化は

かしわとこ よしお
柏床 由夫 議員



答 マイナンバーカードを活用

問 ふれあいタクシーのDX化は。

答 町長 今年7月から12月にシステム構築し、1月からマイナンバーカードに利用者ID登録、以降運用開始とする予定である。

問 マイナンバーカードを持っていない利用

者は。

答 町長 プロポーザル仕様書により、紙媒体との併用方法を含めた柔軟な運用を予定している。

現段階では、システムにQRコードによる利用者IDの読み取り機能を実装する予定だ。

問 現行とDXの導入後のランニングコストは。

答 町長 アナログ環境では、直接的な支出は発生していない一方で、職員の作業時間や運行管理のための労力といった間接的なコストが発生している。

DX化による運用経費としては、年間512万4000円のランニングコストを見込んでいます。

この額には、マイナンバーカード空き領域認証費用や回線利用料、車載端末の通信費、システム利用料が含まれており、事業者の一部負担を求める方針である。

DX化の運用コスト増加はあるが、業務効率化

や、職員が他の重要施策に注力できる点など、費用対効果としては非常に高いと考えている。

問 CIO補佐官が7月から就任予定だが、なぜ就任を待ってシステム事業者を公募しなかったのか。

答 総務課長 財源は、国の補助金を活用する。CIO補佐官の就任を待つと、今年度のシステム導入が遅れるため公募した。

問 マイナンバーカードを持っていない方はQRコードも活用とあるが二重投資では。

答 総務課長 二重投資の懸念はあるが、マイナンバーカードを持っていない方の対応のためにQRコードを仕様書に記載した。



ふれあいタクシー

問 現在、役場内でAIツールなどを業務に使用している職員の把握はしているか。また、庁舎内でAI利用に関するルールや指針は存在するか。

答 町長 最近では、利用者が意図していてもAIを利用している。庁舎内では、LOGO AIアシスタントと呼ばれる生成AIを庁内コミュニケーションツールの中で、令和7年1月より全庁的に活用している。AI利用に係るルールは、総務省から出されて

問 生成AIのセキュリティは

おがわ よしひさ 議員
小川 善久



答 各課長の管理下で行う

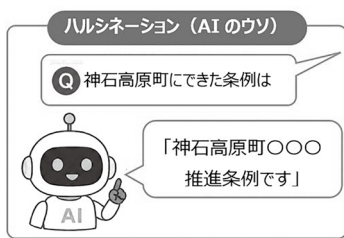
いるガイドラインを参考とし、各課長が職場のセキュリティ管理者として適切な利用が行われるよう取り組んでいる。

また、職員研修の中で部分的にAIの活用を取り上げているので現時点ではハルシネーション（AIが嘘をつく事）など、実務における問題の報告は無い。

問 各課長の判断に委ねるといことは、課長の判断が異なり、各課毎に運用にバラツキが生じるリスクが発生する。AI利用ガイドラインは文章化されているか。

答 未来創造課長 令和6年8月に作成した神石高原町の「情報セキュリティポリシー」の対策基準の中に「生成AIのガイドライン」がある。それをもとに各課長が指導をしている。

問 油木高校への政策として行われていたAI授業が、令和7年度で終了したが、その内容は、一度に使用の方や活用方法について希望者を対象に講座を開始した。年間に生徒25人に対し6回、



AIはもっともらしくウソをつく

先生32人対象に3回行ったが、AIへの対応スキルが一般的なものとなってきたため、生徒の関心度が下がり、令和7年度は1年生のみを対象に行い、本年8年度は講座を修了した。

問 受付窓口の対応としてチャットボットの導入などの考えは。

答 副町長 令和8年度から全庁的にLINEを導入し、様々な事業に活用したい。

問 職員・住民が楽になるためのDX化なのに普及が遅いのは。

答 町長 AIを使うのが目的でなく、何をどう解決するかが必要と考えている。職員一人ひとりが課題意識を持つよう指導したい。

問 現在金利上昇で国債の含み損が27億円超に膨らんでいる。証券会社の誘導ではないか。令和4年には途中売却で売却損も確定している。大量購入を決めた町長の責任を明確にし、第三者による徹底検証が必要では。

答 町長 証券会社から債券乗換の提案を受け、公金管理連絡会議で慎重に判断し適切に決定される。最終的な責任は私にある。

答 副町長 適正だったか調査する検証委員会

問 国債購入の決定は

はやし けんじ 議員
林 憲志



答 公金管理連絡会議で判断

会を立ち上げた。今後、地方公共団体金融機構（JFM）から金融のプロである専門人材を招き、中立的な助言をいただく。

問 類似した事業の重複を見直したり、廃止する事業の代替策を明記するなど、住民の切実な要望を予算へ迅速に反映すべきでは。

答 町長 事業見直し時は影響を最小限に抑えるため代替策も含め住民と協議を重ねている。

問 安全を理由に再開困難とするが、本質は金銭負担の問題ではないか。ふるさと納税などの独自の基金創設で財源を検討すべきだ。また、送迎を補完するためファミリースポーツの運転手に対し町の確保努力を。

答 副町長 経費の半分は町が補助すると協議してきたが、これ以上

縮充のまちづくり
検討委員会

いずみ保育所の
送迎再開は



島根大学の作野教授を迎えた「縮充」の講演会 集落持続への具体策を学ぶ

の負担は行革や公平性の観点から困難だ。運転手募集の呼びかけは継続する。

問 激変緩和が終了し町内通学の月額定期が9千円から1万5千円へ大幅に引き上げられた。東城1万2300円、福山1万5720円と比較しても町内が割高で家計を直撃している。油木高校の魅力化のためにも、救済すべきだ。

答 教育長 通常3万円の運賃を半額に抑え、差額も直接補助しており、これ以上は難しい。通学補助より8つの魅力化プログラムを充実させ進学率を上げる。

問 油木高校行きバスの運賃補助



問 ふれあいタクシー
DX導入方は

よこ お まさふみ
横尾 正文 議員

答 公募型プロポーザルで
募集

問 ふれあいタクシーの
DX導入の実用化は
いつから始めるのか。

答 町長 公募型プロ
ポーザルによる計画
提案を募集中であり、今
月中には審査及び契約を
行う予定。

来年1月には利用者の
IDをマイナンバーカー
ドに登録し、運用を開始
する。

問 立ち寄り場所の制度
設計は怎么样了って
いるのか。

答 町長 立ち寄りにつ
いては、片道一回の
み、10分以内の停車を認
めている。

しかし、タクシー事業
者や利用者による拡大解
釈が生じているためタク
シー事業者との会議で、
運用の工夫により可能な
限り対応を進める方針を
確認した。

**リ・クリエイト・
ベースの運営管理は**

問 新たな運営管理者の
公募状況は。

答 町長 一つの事業者
から問い合わせがあ
り、今後の運営内容など
の確認が行われ、公募内
容に一定の関心を示され
ている。

問 これは失政と思うが、
町の責任の取り方は
どうするのか。

答 町長 厳しい指摘だ。
施設の設置目的に
沿って取り組みは一定程
度できていたと思う。た
だ、地域との連携や、指
定管理者とのコミュニ
ケーションが不十分で
あった。

町として、設置目的に
従ってこの施設を有効に
活用することが責任を果
たすことと考えている。

空き家対策

問 現在の取り組みと今
後の予定は。

答 町長 先般の調査に
より、倒壊の危険性
がある「C・Dランク」
の建物が町内に619件
確認された。

この中でDランク空き
家163件の管理者など
の調査を実施し、台帳と
の突合作業を進めている。
終わりに次第Cランクの調
査を実施する予定。
今後とも確実な調査の実
施と所有者へのアプロ
ーチを強化して、町財政へ
の負担軽減に向け対策を
行う。



雨天のためリ・クリエイト・
ベース内で行われた軽トラ朝市
(油木協働支援センター提供)

第3セクターの経営状況

単位：万円（四捨五入）

会社名	R7売上	R6売上	昨年比	税引前利益	補助金など
(株)神石高原農業公社	7185	6497	110. 6%	136	1226
(株)帝釈峡スコラ	9350	7923	118. 0%	136	935
(有)さんわ182ステーション	6億6110	6億5665	100. 7%	▲66	1333
合計	8億2646	8億0085	103. 2%	206	3494

農業公社 コメ価格の高騰などにより、町からの赤字補填なく黒字決算となったのは、創設以来初めてだった。
スコラ 人数が多い団体の合宿誘致が多かったこと、新しい競技「モルック」合宿を期に3000人規模の大会
ができたこと、デジタルマーケティングを強化したことで純利益が大幅増となった。

道の駅 【産直市場】コメ価格の高騰や各コーナーの飾りで賑わいを作り野菜の売り上げにつながった。
【182CAFE】地元の材料を使った「カフェラテ」「ホットドック」「うどん」など好評だった。
【ローソン】2月に改装を行い、町になくってはならないコンビニとして成果を上げている。

神石高原地域創造チャレンジ基金

2017年9月設立。令和7年度で9期目を迎える。申込みは上半期2件、下半期1件であったが、年度中の契約は1
件であった。また、運営費は寄附金400万円で賄われた。

令和8年度から貸付金の上限を2000万円、償還期間を最長4年とする。

議員発議

発議第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治法第99条に基づき、6項目の内容で、地方財政の充実・強化を求める意見書を次の機
関に提出することを、全会一致で議決した。

提出先：衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣・国土交
通大臣・デジタル大臣・内閣府特命担当大臣（こども施策 少子化対策 若者活躍 男
女共同参画、共生・共助）

こんなことが決まったよ!!

主なもの

条例

神石高原町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例
目的：神石高原町男女共同参画推進基本計画策定委員会の設置

全会一致

財産の取得

物品名：普通四輪小型動力ポンプ積載車DC 4WD（草木）
取得金額：1327万円
相手方：有限会社神石ミニカー商会
納期：令和9年3月25日

全会一致

財産の無償貸付

種別：こばたけ保育所（病後児保育室を除く）
相手方：社会福祉法人どろんこ会
期間：令和9年4月1日から令和14年3月31日まで

全会一致

物品名：スクールバス 29人乗り三菱ローザ（近田コース）
取得金額：959万円
相手方：有限会社神石ミニカー商会
納期：令和9年3月31日

全会一致

種別：とよまつふれあいショップ
相手方：特定非営利活動法人与とよまつむら
期間：令和8年9月1日から令和13年3月31日まで

全会一致

物品名：学校給食センター配送車 1.45t 三菱キャンター
取得金額：738万円
相手方：有限会社神石ミニカー商会
納期：令和9年3月31日

全会一致

議論が集中した議案

議案102号

神石高原町保育所条例及び神石高原町病後児保育施設設置条例の一部改正

（内容）

病後児保育施設を含めこばたけ保育所を行政財産から普通財産とする。保育施設は、公私連携保育法人として運営を行う。施設内の病後児保育は、当面、町が管理・運営を行う。

久保田議員

病後児保育の部屋については、まだ民間委託が決まっていないう説明があった。いつ決まるのか。

子育て応援課長

令和9年4月1日時点で病後児保育事業が業務委託できるか判断ができていないので、町が運営を行っていく。指定を予定している法人とは、協議をおこなっている。今年度中には、決定したい。

議案第114号

財産の無償貸与

（内容）

公私連携型保育所の運営を開始するに当たり、現在のこばたけ保育所（病後児保育室以外）の土地及び建物の無償貸付を行う。指定する法人 東京都渋谷区 社会福祉法人どろんこ会
令和9年4月1日から令和14年3月31日まで

久保田議員

民営化した場合、保育料や給食費はどうなるのか。

子育て応援課長

町内の保育施設では無償化の取り組みをしている。

小川議員

どろんこ会が病後児保育を行うという確約はあるか。

子育て応援課長

法人が病後児保育に取り組んだ実績はあるのだ。

が、現在医療関係のスタッフの募集を行い体制の構築を図られている。

柏床議員

修繕費の取扱いと起債の償還が終わってからも無償貸し付けを行うか。

子育て応援課長

軽微な修繕は、法人の負担になるが、大規模な施設の修繕が出た場合は、都度負担割合を決めて町も相応の負担を想定した契約を予定している。

副町長

起債の償還に12年かかる。来年4月からの稼働の状況や利用状況をみて判断する。

林議員

公私連携は、町の負担が軽減すると考えていたが、目算は。

子育て応援課長

町営で行っていた保育所の管理運営経費が不要になる。

民間運営となるので、運営費を支払うが、3/4が国・県の補助で、町の義務負担は1/4の支払いである。

みなさんの声を町政へ ～対話集会を開催～



神石高原町議会は、5月28日～6月5日まで農業委員会、商工会、教育委員、社会福祉協議会や住民との意見交換会を開催しました。
さまざまなお意見や要望を取りまとめ協議・精査をし議会として、行政に要望していきます。

農業委員会

- ・10年後の耕作者不明の農地は75・9%と予想され、相続登記されていない農地も増加の見込みだ。早急の対策が必要である

要望・意見

- ・新規とまと団地を作り入植者研修を。
- ・神石高原町の農業モデルを作るべきだ。
- ・雑草対策をしなければ、耕作放棄地が増える。
- ・農作物の生産量確保と販売量増加の対策を。

商工会

- ・公共工事の入札では制度の関係で町外企業へ落札されることが多いので、制度の見直しや改善を。予算取りの図



研修後入植されている黒木谷トマト団地

要望・意見

- ・物販業者にはメンテナンスの能力が必要だ。
- ・人手不足の対応を。
- ・外国人雇用には制度の改善が必要である。
- ・農業機械への補助の改善を。

教育委員

- ・子どもには、自分で考

面作成や積算を無償で行っている現状がある

え解決するという生きる力を持つてほしい。地域で育て、文化を継承する心を持つてほしい。

- ・本物体験事業は、郷土愛や自主性が育まれる。
- ・集合学習では、他の生徒の様々な考え方を通じて多様な価値観を知ることができる。
- ・AI情報リテラシーがこれからの課題となる。



油木小、神石小、豊松小 3校で集合学習

社会福祉協議会

- ・社会福祉協議会の仕事は、「地域のことは地域で解決する」ための手助けをしている

要望・意見

- ・ショートステイなど、心身障害者の支援や家族への支援・協力を望む。
- ・町外の医療機関に行く途中、トイレに困る。コンビニなどと連携が出来ないか。



役場多機能トイレのサニタリーBOX

町民との対話集会

- ・「縮充」という言葉に対し「イメージが暗く、

- ・町内施設の男子トイレにもサニタリーBOX（汚物入れ）の設置を。

移住者が来なくなる」「拡充を目指すべきだ」

- ・ケーブルテレビをもっと有効に活用して、イベント告知・商店の紹介や様々な事業説明などより詳細に分かり易く住民が興味を持つよううにしてほしい。
- ・卒業後に町外へ出た若者が町に戻って来やすい構造を。
- ・土日のバス運休など高校生の部活動など活動環境が担保できていない。

- ・タクシー代の運賃には収入による差をつけるなど福祉的配慮の検討を。

- ・食料品や買い物・飲食店など危機的状況にある10年後を見据えて「お金が回る仕組み」早急な対応を。

- ・住民が直接意見を言える場、異なる経験をもった者が集まり具体的に課題を検討する場を設けてほしい。

まちの声

議会クイズの回答と共に寄せられた
要望・意見・感想など主なもの

● 毎回、関心を持って拝読しています。
先日、東北地方で地震があり、怖
いと感じています。

防災について、今以上に研修など必
要だと思います。どうやったら防災
訓練に地域の方が大勢参加されるで
しょうか？
(高光地区)

● 当選者1名でなく、多人数に夢を下
さい!! 額を下げてでも(油木地区)

● いつも広報誌を楽しみに待って居り
ます。色々な記事を楽しみにしてま
す。
(高光地区)



第69回 議会クイズ GIKAI QUIZ

空欄に適切な言葉をいれてください

- ① 『笑顔・満祭』油木高校〇〇〇
- ② 社会福祉法人〇〇〇〇会に「こばたけ保育所」の運営を
- ③ みんなの声を町政へ ～〇〇〇〇〇を開催～

●応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会
への要望・ご意見なども記入してください。(メー
ルFAX可)

正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に
5000円分のこうげん通貨券をお送りいたします。
応募は、1人・1通に限らせていただきます。

●あて先

〒720-1522 神石高原町小畠1701番地
神石高原町議会事務局「議会クイズ係宛」

● F A X 0847-85-4201

● メールアドレス

jk-gikai@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

● 締め切り

- ・はがき 令和8年8月7日(金)消印有効
- ・メール 令和8年8月7日(金)17時締切

● 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および
『まちの声』などの目的以外には利用いたしません。



議会クイズにたくさんのご応募ありがとうございました。
皆様からいただいた声を受けとめ、前向きに取り組んでいきます。

クイズの答え

- ① 令和8年度一般会計当初予算
①〇⑧億2000万円
- ② ふれあいタクシー事業 5月1日から利用
900円から①②⑦⑦⑦円に
- ③ ①②③ルーシブ保育

第68回 議会クイズ当選者

油木地区 中元 清子 さん

おめでとうございます!

いざという時のための

防災研修会

消防署でのAED講習会

神石高原町議会では7月2日に一日かけて防災研修会を行いました。午前中は深安消防安田出張所で、胸骨圧迫による心肺蘇生と人工呼吸・AEDの使い方の講習を受けました。

福山地区消防組合は神石高原町・福山市・府中市の2市1町で連携して消防・救急活動を行っています。令和7年の救急搬送者数は、神石高原町は411人でした。

救急へ連絡してから救急車が現場へ到着するまでの時間は、全国平均8分ですが、神石高原町は15分以上の場合もあります。

心肺停止後、3分以内に救命措置をすれば75%救命されますが、5分間何もしないと救命率は25%になり、そこで必要となるのが、胸骨圧迫による心肺蘇生です。

【心肺蘇生】

①周囲に危険がないことを確認したら、倒れている人に声をかけ、意識があるか、呼吸をしているかを確認します。



心肺蘇生とAEDの講習

②周囲の人にAEDを持って来てもらったり、救急車の手配などをお願いします。

③両肘を伸ばし、体全体で胸骨の中央辺りが5cmぐらい沈む力で、1分間に100回〜120回のリズムで押し続けます。

④人工呼吸ができる場合は、胸骨圧迫30回人工呼吸2回のサイクルで救急車が来るまで繰り返します。

⑤AEDは、最初に機器の電源を入れると、あとは機器が使い方の手順を説明してくれます。

空飛ぶ捜索医療団ARROWS

午後から豊松地区にあるアロウズの備蓄倉庫を訪問しました。

稲葉医師は6月25日に発生したベネズエラ地震に出勤しているため、代わり田邊調整員による説明を受けました。

有事の際、先遣隊が必要な物資を選定し、現地調達する際も買い占めに配慮し支援されている。

被災地では、民間・行政それぞれにできることを調整する保健医療調整本部の早期立ち上げが必要であることを学びました。



豊松地区にあるARROWSの救援備蓄倉庫で田邊氏に活動の説明を受ける

表紙の紹介

6月20日(土)に一般公開された県立油木高等学校、学園祭模擬店の様子です。あいにくの雨天でしたが、それを吹き飛ばすような生徒の素敵な笑顔があふれ、まさにテーマである「笑顔・満祭」な学園祭でした。

編集後記

久しぶりに、県立油木高校の学園祭を訪れた。あいにくの雨模様ではあったが外では、産業ビジネス科の生徒が育てた野菜の販売や、焼きそばなどの模擬店で生徒の活気ある声が響く。いつまでも続いて欲しい。また、2色刷りとなった紙面の反応も気になる。(柏)

議会広報常任委員会

委員長	小川 善久
副委員長	柏床 由夫
委員	林 憲志
委員	藤井 潤子
委員	上原 伸一

■発行責任者 議長 橋本輝久
■住所／広島県神石郡神石高原町小島一七〇一

TEL 0847-18913340
FAX 0847-18514201